



株式会社シンセイ食品



主力商品：中華まん

○本社所在地：山形県米沢市八幡原 2
丁目4300番地51

○事業概要：食品製造販売
○常時使用する従業員：60名
(2025年12月時点)

○現在の売上高：13.1億円
(2026年3月期)

○法人番号：1390001015387

○Web：https://shinsei-shokuhin.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
安部 清剛

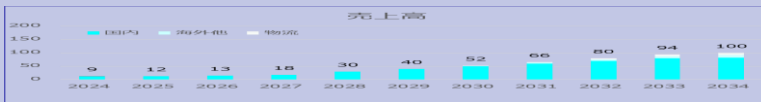
食の安心・安全を第一に健康で豊かな食文化に貢献します

シンセイ食品は、お客様ニーズを第一に、生地と材料にこだわり抜いた中華まん等の美味しくて安全安心な製品を安定して提供し、食を通じて心を豊かにする食文化に貢献します。東北最大級の生産体制を構築し、社員一丸となって製品管理を徹底して安全安心な製品を作ります。新鮮でおいしい製品を全国に安定供給します。今後10年をかけて、シンセイ食品の中華まんを全国にあまねく知ってもらうとともに、日本食を愛するアジアや欧米に向けても製品を届けます。100億円企業を目指すことを通じて、従業員の幸福と地域社会への貢献を実現します。併せて、省エネルギー、省資源、リサイクルを推進し、環境対策に取り組みます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年売上高100億円達成に向け、年率25%程度の成長を目指す。中華まんの生産能力を倍増し月600万個とする。物流部門は計画期間後半に他社製品の物流を担うことにより効率化と売り上げ拡大を図る。



課題

- ・新工場建設による生産能力強化
- ・従業員確保と、外国人材の活用の推進
- ・製造工程のデジタル化推進による生産性の向上
- ・販売エリア拡大に伴う物流機能（拠点）の整備
- ・海外市場の開拓
- ・外部機関等との連携による新商品開発力強化とB2C部門の創設

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・現主力市場の関東地区へのODM生産を北海道と西日本へ拡大
- ・生産体制を増強するための新工場の建設
- ・デジタル化等による生産性向上とコンビニ業界への進出検討
- ・外部機関等との連携による新商品開発体制の強化
- ・有望海外市場（タイ、インド、ベトナム、米国など）開拓
- ・市場エリア拡大に伴う物流機能（拠点）の整備
- ・B2Cビジネスへの進出と独自ブランドの構築

実施体制

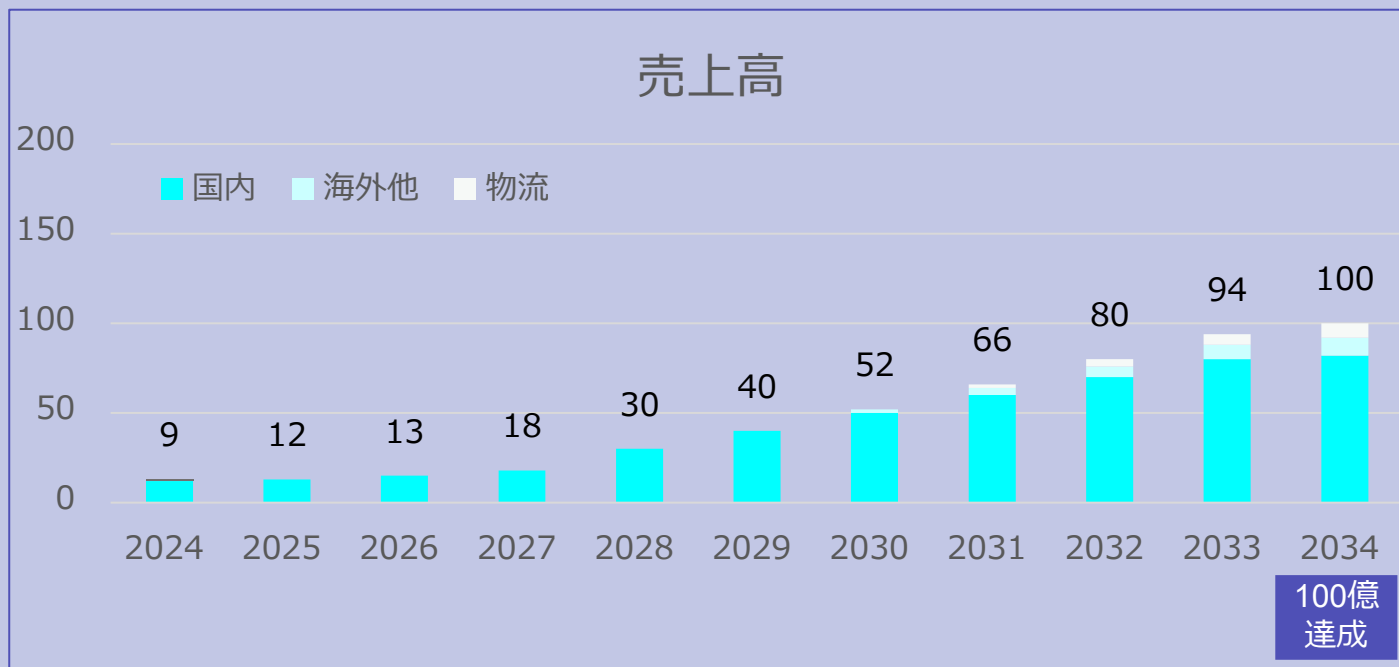
- ・商品開発部門の増強による顧客（スーパー等の日配部門）のニーズに応えた開発製造（ODM）能力強化
- ・営業部門を増強して北海道と西日本エリア営業を強化
- ・生産量拡大と生産コストの削減のための新工場の増設
- ・国内サプライチェーン（コールドチェーン）強化に向けた物流部門の強化
- ・行政や商社との連携による海外市場マーケティングの実施
- ・自社ブランドの構築を可能とする大学等の専門機関との連携

売上高100億円実現目標とグループ体制

株式会社シンセイ食品は中華まん等の食品事業、低温保管及び食品容器、包装資材、保冷剤を扱う物流事業を手掛ける。

売上高100億円実現に向けた具体的措置（目指す成長手段・実施体制）

- ・現主力市場の関東地区へのODM生産を北海道と西日本へ拡大（食品事業）
- ・生産体制を増強するための新工場の建設（食品事業）
- ・西日本へ物流拠点を設け、コールドチェーン（低温物流）事業へ参入（物流事業）
- ・有望海外市場（タイ、インド、ベトナム、米国など）開拓（食品事業）
- ・E Cサイト及び小売店（アンテナショップ含む）を立ち上げ、B to C事業へ参入（食品事業、物流事業）
- ・コールドチェーン物流事業として、自社製品に加えて他社製品を扱うB to B事業での売上高・収益率を向上（物流事業）



株式会社シンセイ食品

食品事業
物流事業